

完全無所属・社会保険労務士
この柏に確かな未来を！

現職最年少
37歳

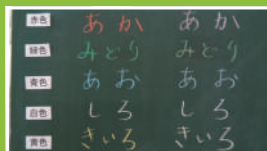
北村 かずゆき

1 期目の主な実績

- ヘルプマーク導入実現。
- 小中学校のチョークを色覚異常の方にも見やすく変えました。
- 北村の目指す、「がん対策取組み日本一のまち」を市長が目指すと答弁。今後推進します。
- 若年層向けの SNS を活用した自殺対策相談の実施表明。
- 骨髄ドナー支援事業開始。
- JR 柏駅ホームドア設置目処。
- 学校のいじめ対策基本方針改定。
- 公共施設 wifi 設置推進。
- 地域の道路諸問題対策 等々



ヘルプマーク



左が色覚チョーク

プロフィール

- 1981 9月16日生まれ
- 1994 酒井根小学校 卒業
- 1997 酒井根中学校 卒業
- 2000 東洋大学付属牛久高校 卒業
- 2003 拓殖短期大学経営学部経営学科 卒業
- 2006 社会保険労務士試験合格・社労士事務所に勤務
- 2010～2014 参議院議員 秘書
- 2015 柏市議会議員選挙初当選

北村かずゆきの決意と5つの重点政策

23歳で父を肺がんで亡くしました。まだまだ働き盛りだっただけに大きなショックでした。家族の「死」に直面し、人の幸せや個人の尊厳とは何かを考え、社会保障のスペシャリスト「社会保険労務士」を目指しました。父という大黒柱を失い、決して楽な生活ではありませんでしたが、平成18年に社会保険労務士試験に合格。その後、社労士事務所で働くなかで日本の社会保障や制度の不備に悩む人々に直面し、自分にもできる事があるのではないかと考え、参議院議員の秘書となりました。そこで「ともに生きる社会」への実現へ向けた取り組みに携わり、人の尊厳の重要性、互いに支えあう大切さを痛感しました。

無所属での1期4年間、「人と命に向き合う政治」を信念に、命や福祉に関わる部分を意識し議会活動に取り組んできました。がん対策、自殺対策、子どものいじめ問題、虐待、JR柏駅へのホームドア設置、防犯・防災など、命や安全を意識し仕事をしてきました。

令和の時代も平和が続くように「人と命に向き合う政治」に全力で取り組み、少しでも皆様の役に立てるよう頑張っています。



社会保障の充実

子ども・働く世代・高齢者一体のまち柏へ！

- 社会保険労務士の知識と経験、視点を活かし、適正な社会保障制度の確立や労働環境の向上に努めます。
- 障がい者や難病など病気の方々が種別や程度、年齢、性別を問わず安心して暮らし、働けるように制度の充実や人材育成に取り組めます。
- 犬、猫殺処分ゼロを目指し、譲渡環境等を整え動物愛護を推進します。
- 約700名の特別養護老人ホーム待機者対策に取り組めます。
- 地域包括ケアシステム(住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組み)の更なる推進に取り組めます、在宅医療やかかりつけ医の普及を推し進め、地域に根付くよう目指します。

「がん対策取り組み日本一のまち」を目指し推進します！

- 検診率向上と検診登録者を増やし、予防から早期発見・治療・緩和ケアまで、行政と医療機関、民間が一体となり、出来る限りのがん対策を実施し、がん対策先進自治体を目指します。



子育て・教育

安心して子どもを産み育てられるまち柏、地域から信頼の学校を！

- 出産、育児、保育など多様化したニーズに応えられるよう、切れ目のない子育て支援を押し進めます。
- 子どもの貧困や不登校対策、遊べる広場の確保など、全ての人に居場所と機会があるよう取り組みます。
- いじめや虐待、子どもの命を守り切る環境の整備に引き続き強い覚悟を持って取り組みます。
- 学校トイレの洋式化や多目的トイレ設置を推進し、緊急時の避難場所としての機能を強化します。



まちづくり

地域の安全を守り、安心して元気に暮らせるまちを！

- 暴力、性犯罪、詐欺等の犯罪には断固として立ち向かい、悲痛な事件が起きないように行政や地域で連携し犯罪が起りにくい環境づくりに取り組みます。
- 防犯カメラ増設や深刻な空き家対策に取り組めます。
- 運転免許返納に伴う公共交通対策、コミュニティバス導入や民間交通事業者と連携、補助制度創設など利便性のある交通手段の確保を推進します。
- 市民が習慣として運動や筋力トレーニングに親しみ、一人ひとりが心身ともに元気で、健康寿命が延びようフィットネス文化の醸成に取り組めます。
- ごみの戸別収集を推進します。ごみ出し困難者(高齢者や障がい者)が居る事の理解・周知に努めます。



行財政改革

徹底した情報公開、無駄の削減、「伝える行政」を！

- 情報公開の徹底、政策形成過程の透明化を推進します。(議員は行政の出す情報を基に議論やチェックをするため、議会や市民への情報公開は重要です)
- 広報かしわ・選挙公報の全戸配布、ペーパーレス行政に取り組めます。
- 限られた予算の中で、事業の取捨選択、コスト削減を厳しくチェックし、子どもたちや若者への投資をします。



平和・安全

平和、戦争のない社会を次世代に繋いでいきます！

- 戦争をしていない時代に生まれ、政治を担わせて頂いていることを「過去と未来への責任」と捉え、個人の尊厳が守られる平和な社会を目指します。